

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0408024
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

環境配慮型商品

# パワモル

一材型カチオン性ポリマーセメント系高強度断面修復材 (3~40mm用)

①

**はじめに** パワモルは、カチオン性アクリル粉末ポリマーを配合したプレミックスモルタルで、水を加えて練混ぜるだけで高強度断面修復材として使用でき、缶やボトル等の廃材が発生しません。

短繊維の混入効果により厚付け作業性に優れ、施工作業者の負担を軽減するばかりでなく、VOC（揮発性有機化合物）を含まないため、環境への負担も大幅に低減した環境配慮型商品です。

②

**特長**

1. 完全既調合品で、使用時に水で練混ぜるだけで高品質で安定したカチオン性ポリマーセメントモルタルとなり、優れた接着耐久性を発現します。
2. コテ塗り作業性に優れ、短繊維の混入効果により、厚塗りしてもダレにくく、ひび割れ抵抗性に優れています。
3. VOC（揮発性有機化合物）を含まないアクリル粉末ポリマーや各種添加剤を使用した環境配慮型商品です。
4. ホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆登録商品です。

③

**用途**

- ・内外壁の欠損部の断面修復
- ・コンクリート構造物の小欠損部の断面修復

※1回当りの最大塗り厚 平面部：20mm 欠損部：40mm

④

**標準配合**

1袋当りの標準配合水

パワモル	清水
20 kg	3.0~3.5kg

備考)練混ぜ水量は、施工時の気温・施工方法により調整して下さい。

1m<sup>3</sup>当りの標準配合水

パワモル	清水
1,700 kg (85袋)	255~298kg

⑤

**荷姿** 20kg 防湿紙袋入り

## オバナヤ・セメントックス株式会社

## ⑥ 標準使用量

塗り厚	粉体使用量	施工可能面積
10 mm	17 kg/m <sup>2</sup>	1.2 m <sup>2</sup> /袋
20 mm	34 kg/m <sup>2</sup>	0.6 m <sup>2</sup> /袋
30 mm	51 kg/m <sup>2</sup>	0.4 m <sup>2</sup> /袋

## ⑦ 基本物性

項目		結果	JIS A 6916 CM-2規格
軟度変化		-5.9 %	±20 %
耐ひび割れ性		異常なし	ひび割れがないこと
耐衝撃性		異常なし	ひび割れ及びはがれがないこと
曲げ強さ		10 N/mm <sup>2</sup>	5.0 N/mm <sup>2</sup> 以上
圧縮強さ		46 N/mm <sup>2</sup>	10.0 N/mm <sup>2</sup> 以上
付着強さ	標準養生	1.6 N/mm <sup>2</sup>	1.0 N/mm <sup>2</sup> 以上
	低温養生	1.4 N/mm <sup>2</sup>	0.7 N/mm <sup>2</sup> 以上
吸水量		0.7 g	2 g以下
透水量		0.1 ml/h	0.5 ml/h以下
長さ変化		0.09 %	0.15 %以下
仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性	外観	異常なし	割れ、膨れ及びはがれがないこと
	付着強さ	1.0 N/mm <sup>2</sup>	1.0 N/mm <sup>2</sup> 以上
仕上材が陶磁器質タイルの場合の耐久性	外観	異常なし	割れ、膨れ及びはがれがないこと
	付着強さ	0.8 N/mm <sup>2</sup>	0.6 N/mm <sup>2</sup> 以上

## ⑧ 使用上の注意事項

- ① 可使時間を考慮して、1回の施工量に応じた量を計量し、均一になるように機械練りで3分以上混練してください。
- ② 施工は、気温5～35℃の範囲で行ってください。
- ③ 練混ぜ水は清水を使用してください。
- ④ 下地が乾燥している場合には、水湿しをしてから良く擦り込んで、十分に下地となじませてから塗り付けてください。
- ⑤ 施工中や養生中に降雨・降雪の影響を受けると予想される場合には、施工を避けてください。
- ⑥ 激しい温度変化、直射日光、風などにより、著しく乾燥する恐れのある場合には、シート掛け養生、散水養生などの対策を行ってください。
- ⑦ 材料は直射日光を避け、雨掛かりせず、湿気の少ない場所にパレットなどを敷いて、通風を良くして保管してください。

※本商品の安全取り扱い上の詳しい注意事項が必要なときは、安全データシート(SDS)をご請求下さい。

※製品改良のため予告なしに仕様等を変更する場合があります。予めご了承下さい。